

科目名		授業形態		担当教員名	
画像解剖学		講義		岩井 克磨	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
60 時間 （ 2 単位）		30 回		2 年次	通年
授業の目的・概要					
画像解剖学は人体の生理解剖学的情報を画像情報として捉える学問である。 一般撮影、CT、MRIなど各種の画像診断法について知り、画像と解剖の関連を理解できるようになることを目的とする。 また、各種画像の正常像、異常像が理解できるように基礎的な読影力を身につけることを目的とする。					
授業の到達目標					
一般撮影、CT、MRIなどの医用画像から臓器名を同定することができる。 異常像を指摘することができる。					
授業計画					
回	内容				
1	画像解剖学概論		16	胸部（1） 肺・縦隔	
2	骨・関節（1） 頭部・顔面		17	胸部（2） 異常像	
3	骨・関節（2） 脊椎		18	胸部（3） 演習	
4	骨・関節（3） 胸郭・上肢		19	腹部（1） 消化管・腹膜	
5	骨・関節（4） 骨盤・下肢		20	腹部（2） 消化管・腹膜の異常像	
6	骨・関節（5） 異常像		21	腹部（3） 演習 消化管・腹膜	
7	骨・関節（6） 演習		22	腹部（4） 肝胆膵	
8	脳（1） 脳		23	腹部（5） 肝胆膵の異常像	
9	脳（2） 頭頸部の血管		24	腹部（6） 演習 肝胆膵	
10	脳（3） 異常像		25	骨盤部（1） 泌尿器	
11	脳（4） 演習		26	骨盤部（2） 生殖器	
12	脊髄・神経系（1） 正常像と異常像		27	骨盤部（3） 演習	
13	脊髄・神経系（2） 演習		28	循環器（1） 心臓	
14	軟部組織（1） 頸部		29	循環器（2） 胸腹部 四肢の血管	
15	軟部組織（2） 乳房		30	循環器（3） 演習	
成績の評価法と基準					
種別	割合	評価基準・その他備考			
定期試験	100%	定期試験を2回(前期末、後期末) 実施する。			
レポート					
小テスト					
平常点					
その他					
自由記載					
教科書					
書名			著者・編集者名		出版社名
画像診断コンパクトナビ 第4班			百島祐貴		医学教育出版社
診療放射線技師 若葉マークの画像解剖学 第3版			松村明		MEDICAL VIEW
からだの構造と機能			三木明德		西村書店
自由記載					
参考文献					
書名			著者・編集者名		出版社名
読影の基礎 第4版			読影の基礎編集委員会		共立出版
解剖トレーニングノート 第7版			竹内修二		医学教育出版社
自由記載					
備考					